



融合による人づくり、地域づくり、学校づくり

## 地域と学校パートナーシップ事業

問い合わせ 西区教育支援センター  
(☎025-264-7530)

コロナ禍でも子どもたちの安全を確保しつつ、各校が今できることを工夫しながら、さまざまな活動を行っています。今号では各校の取り組みを紹介します。

### 地域と学校パートナーシップ事業とは

地域と学校パートナーシップ事業とは、「学・社・民の融合による教育」を進め、学校が今まで以上に地域に開かれ地域とともに歩むための事業です。学・社・民のそれぞれが役割を果たし、一体となって教育活動を進め融合することで大きな力が発揮できるという考え方のもと「人づくり、地域づくり、学校づくり」を推進しています。



「学」…学校  
「社」…公民館や図書館などの社会教育施設  
「民」…地域住民、家庭、地域の諸団体や企業

#### 学校が元気に！

- ・地域の参加により、多様な学習活動ができる
- ・学校への理解と協力が広がる
- ・地域に根ざした特色ある学校づくりができる

#### 地域が元気に！

- ・学校が地域にとって身近な「学びの拠点」に
- ・大人と子どもの交流が活発になることで地域の活性化につながる

#### 子どもが元気に！

- ・自分を認めてもらえる場が増えることで自己肯定感が高まり、社会性が育成される
- ・多様な学習活動により、学力向上につながる



### 各校の取り組み

#### 地域の魅力を学ぶ場に

#### 赤塚中

地域住民の学びを深める「学びの拠点づくり」として、地域の魅力を学び、再認識する講座や展示会を毎年行っています。

講座や校区内の個人宅から作品を借りて行う展示会などを通して、「歴史や文化の奥深さを実感できる」という声もあり、これからも地域の特色を生かした取り組みを進めていきます。



#### 防災ずきんプロジェクト

#### 立仏小

平成26年度に立仏校区ふれあい協議会や後援会などの支援を受け、「防災ずきんプロジェクト」を立ち上げました。

初年度は保護者や地域住民が3枚のタオルを縫い合わせた手作り防災ずきんを作り、全児童と職員に配布しました。次年度からは毎年新入生の分を作って配布し、避難訓練では全児童と全職員が着用しています。



#### 児童が発信 地域住民とあいさつ運動

#### 西内野小

登校時間に児童と地域住民であいさつ運動を行いました。5・6年生で構成している生活委員会から「あいさつ運動を地域の皆さんと一緒にやりたい」という声があり、今回のあいさつ運動が実現。

一緒に活動に取り組んだことで、あいさつをする児童が増え、地域住民からは、児童から元気もらったという声もあります。さらに学校と地域の絆が深くなりました。



#### 聞いてほしいな ぼくのわたしの九九

#### 新通つばさ小

2年生の学習の成果を地域ボランティアに聞いてもらう「九九検定」を行いました。「九九検定」に合格することは子どもたちにとっての小さな挑戦です。

「聞いてもらえてうれしかったです」と元気にきはきと九九を唱えた子どもたち。地域ボランティアは表情を見ながら真剣に向き合い、「がんばる子どもたちに感動しました」と話していました。お互い充実した学習の時間になりました。



### 児童・ボランティアの声

#### ハスの不思議を見つけたよ

赤塚小 5年 <sup>ふくむら</sup> 譜久村マリアさん

佐潟で一番すごいと思ったことは、ハスは何にでも使えるということです。例えば、ハスの葉で水を飲んだり、ハスの実を食べたりすることができます。食べ方も味も分からず、わくわくしながら食べたハスの実は、ちょっと甘く、かんでみるとちょっと苦く、不思議な味がしました。

きれいに咲いたハスを見て、他の人たちにも見てほしいと思いました。いろいろな生き物が住めるすてきな場所を、私たちが守っていきたくて、私たちが今育てているハスも、いつか佐潟できれいに咲いてほしいです。



#### 助ける側になるために

小針中 防災士 長濱直也さん

地域の防災士として3年間、防災学習の協力をさせていただきました。生徒の真摯な姿勢や一人一人の価値観、創造力は私自身も大変刺激となりました。

生徒には、自分の命だけでなく、他者の命を思いやる力を身に付け、今後「助けられる側」から「助ける側」になるための知識と心構えを持ち続けることを期待します。



#### 学校支援ボランティアを募集しています

未来を担う子どもたちのために、一緒に活動しませんか。活動に関心のある人は各学校または西区教育支援センターまでお問い合わせください。

○今号掲載の情報は1月31日時点のものです。新型コロナウイルスの感染状況により催し等を中止する場合があります。開催状況はそれぞれの問い合わせ先までご確認ください

○催しに参加する場合は、それぞれで実施される感染対策を確認し、徹底をお願いします

まちの話題 TOWN TOPICS

身近な情報をお知らせください ☎264-7180 地域課 広報・広聴担当まで

高校生が行く

西区の地域活動に参加しちゃいました

子どもたちの生きる力を育むために、「社会に開かれた教育課程」の実現を目指し、令和4年度から高等学校で新しい学習指導要領が始まります。西区の高校生も授業や部活動などで校外に出て、地域活動などに参加しています。今号では、今年度で高校生が参加した地域活動について紹介します。



子ども食堂



WATARU子ども食堂で、お弁当の盛り付けや買いに来たお客さんの接客を行いました。笑顔で人と触れ合うことの大切さを学びました。



さくら食堂に協力してもらい、小学生を対象に料理教室を開きました。緊張してうまく伝えられるか心配もありましたが、みんなが楽しんでくれて良かったです。

新しい学習指導要領

「学習指導要領」とは、どの学校でも一定の教育水準が保てるよう、文部科学省が定めている教育課程です。生きる力を育むために教育を校内に閉じず、地域の人や資源に関わりながら、自ら課題を見つけ、学び、考え、判断して行動することを目指します。

防災授業



小新中学校で、土木科で学んだ防災について出前授業をしました。非常持ち出し袋の重要性をクイズにしたことで、楽しみながら真剣に取り組んでもらえました。

地域の茶の間



地域の誰もが楽しめるイベントを二番町カフェ・藤の皆さんと一緒に企画しました。親子連れの方やお年寄りの方もたくさん参加して、盛り上がりました。

お祭り



地域の子どもたちに喜んでもらうために、内野平和台自治会のこども夏祭りに、空のペットボトルを使ったイルミネーションを飾りました。

少年野球



内野小・小瀬小の児童が中心のUKベースボールクラブのために野球教室を開催し、キャッチボールやバッティング練習で児童と一緒に汗を流しました。

HEALTH & WELFARE 健康と福祉

新型コロナウイルス感染症の影響により、事業実施が困難となった場合は、西区役所ホームページや西区役所公式ツイッター、にしこはぐみLINKなどでお知らせします。

2月の健診など

西区 健康福祉課 健康増進係 ☎025-264-7423

■股関節検診

対象 令和3年10・11月生まれの一部

■1歳6カ月児健康診査

対象 令和2年6・7月生まれの一部

■3歳児健康診査

対象 平成30年8・9月生まれの一部

※対象者には案内と問診票を郵送します。日時、会場、持ち物は、案内を確認してください

安産教室

日時 3月24日(木)午後1時30分～3時

会場 坂井輪健康センター

対象 令和4年7・8月に出産予定の人

先着16人

持ち物 母子健康手帳、筆記用具、バスタオル

申し込み 16日(水)から西区健康福祉課 健康増進係☎025-264-7423

赤ちゃん&こどもの食生活

申し込み 新潟市役所コールセンター ☎025-243-4894

■はじめての離乳食 要申し込み

Table with columns: 3月, 会場, 定員(先着). Rows: 17日(木) 西地域保健福祉センター 10人, 22日(火) 坂井輪健康センター 15人

時間 午後1時30分～2時30分
内容 離乳食の進め方
対象 生後5カ月ころの赤ちゃんの保護者
持ち物 母子健康手帳、筆記用具、バスタオル(赤ちゃん連れの人)
申し込み 9日(水)から

■ステップ離乳食 要申し込み

日時 3月22日(火)午前10時～11時
会場 坂井輪健康センター
内容 離乳食の進め方
対象 生後6カ月以降で、2・3回食に進もうとしている赤ちゃんの保護者 先着15人
持ち物 母子健康手帳、筆記用具、バスタオル(赤ちゃん連れの人)、らくらく離乳食ガイドブック(持っている人)
申し込み 9日(水)から

親子の絆づくりプログラム 赤ちゃんがきた! 要申し込み

日時 3月3日～3月24日の毎週木曜午前10時～正午(全4回)
会場 黒崎市民会館
対象 令和3年10月～12月生まれの第1子とその母親 10組(応募多数の場合、抽選)
料金 1,100円(テキスト代)
申し込み 13日(日)までに新潟市電子申請サービス「かんたん申込み」(右の二次元コード)から申し込み
問い合わせ 西区健康福祉課こども支援担当☎025-264-7343



坂井輪児童館

寺尾上3-10-42 ☎025-269-3154
開館時間 ①午前9時15分～10時15分 ②午前10時30分～11時30分 ③午後2時～3時 ④午後3時15分～4時15分
定員 各時間 先着10人(平日の①②は、乳幼児と保護者のみの利用)
休館日 まん延防止等重点措置のため、14日(月)まで
17日(木)、19日(土)の①②、18日(金)の③は入館できません。(月曜以外は電話問い合わせ可)

●は直接同館、★は要予約

★手芸教室

日時 2月19日(土)午前10時30分～11時30分
内容 羊毛フェルトであったかリースを作ろう

対象 小学生 先着6人

料金 100円(材料代)

申し込み 電話で同館

★子育て講座・個別相談

日時 2月25日(金)午前10時30分～11時30分
内容 自己肯定感を育むための子育てのヒント、個別相談

講師 青柳愛子(児童発達支援センター保育士)

対象 乳幼児とその保護者 先着5組(保護者のみの参加可)

申し込み 8日(火)から電話で同館

★みんなあつまれ みんなでひなまつり

日時 3月2日(水)午前10時30分～11時30分
内容 ひなまつりシアター、工作、ほか

対象 未就園児とその保護者 5組(応募多数の場合、初めて参加する人を優先の上、抽選)

申し込み 16日(水)～25日(金)に電話で同館

●チャレンジ工作

15日(火)「スピンバード」
16日(水)～27日(日)「ひなかざり」

病時保育室事前登録会

病気などで登園や登校が困難な子どもを、家庭で付き添えない保護者に代わって預かる「病児・病後児保育室」の事前登録会を行います。また、希望者には登園後に体調不良となった子どもの「送迎サービス」も行います。

☑2月19日(土)午後1時～5時

📍病時保育室カンガルー(西小針台2「早川小児科クリニック」併設)

📄母子健康手帳、健康保険証、こども医療費助成受給者証(登録する人のみ)

📍会場☎025-234-5650

にしこはぐみLINK ご利用ください

妊娠期から子どもが3歳になるまでの生活に必要なアドバイスや出産・子育て情報、西区からのお知らせが「LINE」で届きます。ぜひご登録ください。

登録方法

右の二次元コードを読み込むかLINE上でID「@523zjxuz」を検索



感染対策を確認し、徹底をお願いします

# 情報プラザ

日=日時 場=会場 内=内容  
 講=講師 人=対象・定員 持=持ち物  
 参=参加費(記載のないものは無料)  
 申=申し込み 問=問い合わせ

★メールでの問い合わせ、申し込みは、携帯電話の迷惑メール対策(ドメイン拒否)などにより、担当課から返信できない場合があります。送信する前に設定の確認・変更をお願いします。  
 ★FAX・メールでの申し込みで、特に記載のないものは、住所、氏名、電話番号を明記してください。

## 公民館

**西地区公民館** ☎025-261-0031  
 〒950-2112 内野町603  
 メール nishi.co@city.niigata.lg.jp  
 ◆うちの学びカフェ 元気UP編 暮らしに役立つ健康の知恵袋

期日	内容(全2回)
① 2月22日	正しい睡眠の知識
② 3月1日	貯筋運動で元気UP!

時間 午後1時30分～3時30分  
 人 先着20人  
 持 飲み物、②のみ動きやすい服装と靴(外履き)  
 申 電話で同館

**黒埼地区公民館** ☎025-377-1420  
 〒950-1115 烏原909-1  
 メール kurosaki.co@city.niigata.lg.jp  
 ◆おとなの男の楽しくクッキング

日 3月2日(水)、16日(水)午前10時～正午(全2回)  
 内 キンパ・チヂミ、和食の卵料理  
 人 18歳以上の男性 先着10人  
 持 三角巾、エプロン、手拭き、布巾  
 参 1,000円(材料代)  
 申 9日(水)から電話で同館

◆親と思春期の子どもの程よい関係

期日	内容(全2回)
3月9日 水	思春期の子どもの特徴
3月15日 火	思春期の子どもとの関わり方

時間 午前10時～正午  
 講 小林大介(新潟青陵大学大学院臨床心理学研究科 助教)  
 人 小学4年生～中学生の保護者 先着15人  
 持 筆記用具、飲み物  
 申 新潟市電子申請サービス「かんたん申込み」(右の二次元コード)または、電話で同館



## ふれあい掲示板

市民グループなどから寄せられた催し物案内を掲載しています。詳細は、主催者にお問い合わせください。

市民公開講座 最新のアレルギー診療ガイドラインに沿った治療の紹介 直接会場へお越しください。  
 日 2月13日(日)午後1時30分～4時  
 場 新潟ユニゾンプラザ(中央区上所2)  
 人 先着80人  
 問 新潟アレルギー研究会・藤森(☎0250-62-2780)

**高齢者やその家族の相談窓口**  
 心配事や悩み事の相談を無料で受けています。

◆高齢者相談  
 一般相談 日 毎週月曜～金曜午前9時～午後5時(祝日を除く)  
 専門相談 日 2月14日(月)、28日(月)午後1時30分～4時(要予約)

申 新潟県高齢者総合相談センター(中央区上所2 新潟ユニゾンプラザ ☎025-285-4165)

◆認知症相談  
 日 毎週月曜～金曜午前9時～午後5時(祝日を除く)  
 申 新潟県認知症コールセンター(☎025-281-2783)

いいききパソコン基礎講座  
 日 2月18日～3月18日の毎週金曜午後1時30分～午後4時(全5回)  
 場 坂井輪地区公民館  
 人 パソコンの初歩知識を学びたい人 先着10人  
 持 筆記用具、ノートパソコン  
 参 1,800円(資料代)  
 申 午前10時～午後5時に電話で新潟西地区高齢者パソコン友の会事務局(☎080-8864-5402)

受容するってどうやって? 子育てオンライン講座  
 日 2月19日(土)、26日(土)午後1時30分～2時30分(全2回)  
 講 野島美樹(笑う幼児教室パロン・テ・アンファン 代表)  
 参 3,000円  
 申 18日(金)までに電話またはメール(2525sunnysmile@gmail.com)で Sunny Smile事務局(☎080-6961-4104)

休日労働相談会  
 社会保険労務士などが労働者や事業主からの労働に関するさまざまな相談を無料で受けます。秘密は固く守られます。  
 日 2月20日(日)午後1時～4時30分  
 ◆面談相談(要予約)  
 申 17日(木)までに新潟労働相談所(☎0250-23-6110)  
 ◆電話相談  
 申 新潟労働相談所(☎0250-23-6110)

新潟県カウンセリング協会 傾聴の会 無料カウンセリング  
 夫婦、家族、仕事、転職、人間関係など、さまざまな悩みに心理カウンセラーが対応します。  
 日 2月27日(日)午前9時～正午(1人50分)  
 場 クロスパルにいがた(中央区礎町通3)  
 人 先着10人  
 申 26日(土)までに電話で同会・阿部(☎090-3210-0051)

西区地域福祉推進フォーラム  
 日 2月28日(月)午後1時30分～4時  
 場 黒埼市民会館  
 内 2人のアウトリーチ実践者が語るひきこもり支援のこと  
 講 谷口仁史(NPOスチューデント・サポート・フェイス 代表)、村山賢(NPO新潟ねっと 代表)  
 人 先着120人  
 持 筆記用具  
 申 21日(月)までに電話、FAX(025-211-1631)またはメール(ward-csw.w@syakyo-niigatacity.or.jp)で西区社会福祉協議会(☎025-211-1630)

## 新型コロナウイルス感染症関連情報

### 中止・期間変更する西区主催の催し

情報は1月31日時点のものです。状況により変更する場合があります。

#### 中止する催し

- ◆小針青山みんなの映画館 日 2月7日(月)
- ◆パソコンの町医者 地域のパソコン相談室 日 2月8日(火)
- ◆西新潟オープンカレッジ 地域学部 日 2月10日(木)
- ◆カンタン!けん玉体験教室 日 2月11日(祝)
- ◆佐潟探鳥散歩 日 2月12日(土)
- ◆おもちゃ病院in小針青山公民館 日 2月12日(土)
- ◆バレンタインプレゼントづくり 日 2月12日(土)
- ◆パパと子どもの体力づくり&おやこあそび 日 2月13日(日)

#### 期間変更する催し

- ◆佐潟文化祭 日 2月15日(火)～27日(日) (変更前 2月5日(土)～27日(日))

#### 西区役所ホームページにも掲載しています

西区主催の催しの開催中止情報のほか、西区内の施設の一時休館情報を区ホームページ(右の二次元コード)に掲載しています。



## コロナワクチン情報



### ワクチン接種の予約などでお困りの人にお手伝いをしています

区役所健康福祉課の窓口や出張所、連絡所で行っています。3回目接種のインターネット予約については、接種券を持参のうえ、お越しください。

### 西区のワクチン情報を発信しています

西区内のワクチン接種に関する情報を西区ホームページや西区役所公式ツイッターで発信しています。ツイッターのフォローをお願いします。



西区役所ホームページ



西区役所公式ツイッター

## いいきき西区ささえあいプラン 推進委員会委員を募集します

住み慣れた地域で、誰もが自分らしく充実した生活を安心して送れるような地域づくりを進める同委員会の公募委員を募集します。

募集人数	2人(委員総数20人)
任期	令和4年4月1日から3年間
会議予定	年2回程度(平日の日中2時間程度)
応募資格	令和4年4月1日時点で、西区内に在住する満18歳以上の人(市の他の付属機関などの委員、市議会議員、市職員を除く)
応募締切	3月7日(月)必着
応募方法	住所、氏名、生年月日、電話番号を記載したものに、「地域福祉に関する西区の課題*に対して自分で取り組みたいと考えていること」をテーマとした作文(800字以上1,200字以内)を添え、下記に直接持参、郵送、FAXまたはメールで応募 〒950-2097 西区寺尾東3丁目14番41号 西区役所健康福祉課地域福祉係 ☎025-264-7315 FAX 025-269-1670 メール kenko.w@city.niigata.lg.jp ※西区の課題の例 高齢化に伴う地域の担い手不足、フレイル予防・健康寿命延伸に関すること、子育て支援に関すること、高齢者や障がい者が安心して暮らせる地域づくり、引きこもり・8050問題に関すること、など
選考方法	提出された書類に基づき、同会公募委員選考委員会で選考

## 西区役所だより「にし」に広告を掲載しませんか

問い合わせ 西区 地域課 広報・広聴担当(☎025-264-7180)

西区役所だよりでは、区の経済活動の振興などを目的に有料広告枠を設けています。広告掲載を希望する事業者の皆さん、ぜひお問い合わせください。詳しくは区ホームページ(右の二次元コード)をご覧ください。



対象 西区に本社や営業所を有する事業者  
 募集する号 令和4年4月～9月の第1・3日曜日  
 発行部数 1号あたり約50,000部(新聞折り込み、個別配送により配布)  
 掲載位置 各号3ページ下部(ウェブ版西区役所だよりには掲載しません)

広告枠の種類	規格(天地×左右)	1回あたりの掲載料
1型	39 <sup>mm</sup> ×122 <sup>mm</sup>	20,000円
2型	83 <sup>mm</sup> ×58 <sup>mm</sup>	20,000円
3型	83 <sup>mm</sup> ×122 <sup>mm</sup>	40,000円
4型	83 <sup>mm</sup> ×249 <sup>mm</sup>	80,000円
5型	39 <sup>mm</sup> ×58 <sup>mm</sup>	15,000円

3型は、この記事(オレンジ色の罫線)と同じ大きさです

催しに参加する場合は、それぞれで実施される